



井上 道義の 未来だった今より

♪ コラム最終便

京都市交響楽団の音楽監督だった頃、某新聞の文化部の記者が僕が語った音楽の話ですっかり誤解した記事にし、仲間からあきれられたので、「音楽に対する常識はこの程度なんだ」と思い、京都でコラムを書き続けたことがあった。20年後、今度は金沢でも書いてきた。しかし理由はかなり違っていた。金沢の地でもクラシックを演奏する僕たちは、ほとんどが燕尾服を着て音楽堂で「定期演奏会」と言う形での理想的でもあるが一面的な形の観客諸氏との関わりしかないことに、強く違和感を感じたからでもあった。

もちろん僕が始めたすでに6年目のラ・フォルジュルネはおかげで金沢の街のイベントとして根付き、費用対効果も5倍程度になっていて、10万人ほどが集まる。しかし3年目に気がついたのは、春の「クラシックの熱狂の祭典=L F J」でほとんどの人々は満足し、気が向いた

とき「ぶらっ〜」と音楽会に来たり、デートや食事のついでにO E Kを楽しむ人はほとんど増えていないことだった。

生活の一部としてはごく浅い関係しかない音楽の有り様…。いわゆる芸術展やコンサートは、本当は「ただの日常」の中にこそあるのであって、ごはんを食べるのと同様でなくても、お酒を飲むかケーキを食べるのと同じ程度の費用で、自分の生きざまに何か刺激をもらう滝かシャワーのような存在なんだ、と言うことを少しでも分かってもらおうと書き始めたのだった。人間の生きる目標は、政治も、社会問題も、男女の問題も、街のかたちも、ただ一つ、「遊び」を感じるためにあると言うことを！ 2年が去り、また遊びの春が来た！

(オーケストラ・アンサンブル 金沢音楽監督)

◆このコラムは今回で終わります。2年間ご愛読ありがとうございました。

短信

◆企画展「10周年のあゆみ

展」5月6日まで加賀市大聖寺地方町の県九谷焼美術館(0761・72・7466)。2002年4月の開館から10年間の主要事業を所蔵品とともに紹介する。一般500円、高校生以下無料。祝日を除く月曜休館。

◆経営講座2000回記念講

演会「日本のものづくり神話再考」4月12日13時半〜15時半、金沢市青草町の市近江町交流プラザ集会室。元サムスン電子常務の吉川良三さんが、再び日本の産業が成功するためのポイントなどについて話す。定員は90人で参加無料。県経営者協会(076・2323・3000)。

◆第7回雪のデザイン賞作品

募集 雪や氷の形、現象をテーマにした未発表のオリジナル作品。分野は小物・工芸品、ボスタ



も形の前面に求めた。総集機構の小堀幸穂理事長は「最近では日本酒の消費も上向きつつある。巻き返しのできかけにしたい」と話す。(井滝克弘)

1、オフィス、映像など(写真や絵画だけの作品は除く)。3点まで。出品料として1点2千円、2点目から1千円。4月末必着。

6、9月の審査で選ばれた入選作品は10月末から来年2月にかけて、加賀市潮津町の中谷宇吉郎雪の科学館(0761・75・3323)などで展示される。

募集要項はH4 (<http://www.kagashi-ss.co.jp/yuki-mus/award.html>)参照。

◆「山中座」座員募集

加賀市中温泉の山中座(0761・78・5555、yamanaka-za@yamanaka-onsen.co.jp)が定期公演(毎週土、日、祝日。平日の貸し切り予約も可)に出演できる唄、踊り、三味線の経験がある女性を募っている。芸歴を記入した履歴書を山中座(〒922・0123、加賀市山中温泉薬師町1)に郵送。

小さな目

思い出

部屋の様子を写している大きな箱がみつかった二つみつかった

開けた
中身は
姉ちゃんの思い出
保育園のころのだ
すごくかわいい

私もこんなのだったのかな

こんどは
私を見たいいな

〈係から〉 このコーナーでは小学生の詩を募集しています。あて先は〒920・0981 金沢市片町1の1の30 朝日新聞金沢総局「小さな目」係まで。

語彙・読解力検定 金沢で

込みを受け付けています。「ことばの力を育む」ことをめざす検定です。主に社会人、大学生向けの1級(新設)、準1級から、大学、高校生向けの2級、準2級、中学生の受験者も多い3級があります。

◇会場 朝日新聞 金沢総局(金沢市片町1の1の30)

◇検定料(税込み) 1級6500円、準1級5千円、2級4100円、準2級3600円、3級3千円

◇詳細と申し込み 公式ホームページ(<http://www.goi-dokkai.jp/>)

◇電話(0120・011・0702)で。電話の受付時間は、月・土曜(祝日除く)の午前9時〜午後6時

金沢市 俵小5年 西川愛美